

【研究概要】

電気けいれん療法（ECT）は精神疾患に広く用いられるニューロモデュレーションである。1950年代に修正型 ECT が登場し、安全性は大幅に向上したが、現在でも麻酔手技が治療の効果・安全性に重要であるとの認識は精神科医師と麻酔科医師間で十分共有されていない。そこで、本研究は両科医師を対象に麻酔手技や治療方法に関する意識や経験の差を明らかにするためオンライン調査を実施する。。